

6. 運転の資格 (6960-0109-0J)

警 告

- ・本機を運転し作業するには下記の資格を取得してください。
- ・資格を取得せずに運転することは禁じられています。

(01E0-0012-0J)

1. 掘削作業

車両系建設機械(基礎工事用)の運転技能講習資格証を取得された方。

2. クレーン作業

小型移動式クレーン運転技能講習資格証を取得された方。

または移動式クレーン免許証を取得された方。

3. 玉掛け作業

玉掛け作業は技能講習を修了された方。

警 告

- ・本機での2.95トン以上のクレーン作業は法律で禁止されています。

(5960-0003-0J)

7. 作業開始前点検について (01E0-0013-0J)

・作業開始前点検の実施

事業者は、車両系建設機械を用いて作業を行うとき、その日の作業を開始する前に点検を行わなければなりません。

本書巻末の "作業開始前点検表" に基づいて作業開始前点検を実施し、点検結果を点検表に記入してください。

参考

労働安全衛生規則第170条を参照してください。

8. 月例自主検査について (01E0-0014-0J)

・自主検査の実施

事業者は、車両系建設機械には1か月以内毎に1回、定期的に月例自主検査を行うことが義務付けられています。

本書の "月例自主検査表" に基づいて月例自主検査を実施し、検査結果を検査表に記入してください。

参考

労働安全衛生規則第168条を参照してください。

9. 特定自主検査について (01E0-0015-0J)

・ 特定自主検査の実施

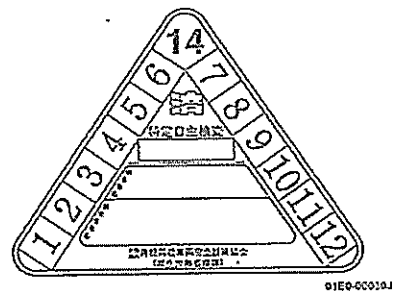
事業者は、車両系建設機械には1年以内毎に1回、定期的に特定自主検査を行うことが義務付けられています。弊社指定サービス工場または特定自主検査に関する有資格者の検査を受け、検査標章を機械の見やすい箇所に貼りつけてください。

参考

労働安全衛生規則第169条の2を参照してください。

6	労働安全衛生法第45条第2項による	7
5	特定自主検査を実施しよう	8
4	第1回検査は 年 月です	9
3		10
2		11
1	建設経荷役車両安全技術協会 (厚生労働省指定)	12

01E0-0015J



10. 定期自主検査・特定自主検査の記録 (01E0-0016-0J)

事業者は、自主検査を行ったときはその記録を3年間保存しなければなりません。

月例自主検査または特定自主検査を実施し、検査結果を記入した検査表を3年間保存してください。

参考

労働安全衛生規則第169条を参照してください。

KE-1500Ⅲ 月例自主検査チェックシート



アースドリル月例自主検査表

チェック欄の記入要領
V:異常なし、×:要修理・調整、○:修理済

会社名	型式	製造番号	アウメーク	責任者	係	係
検査実施日	実施場所	実施会社				
平成 年 月 日				実施者名		

検査項目		チェック	検査	検査項目		チェック	検査	
エンジン関係	1 冷却水底、汚れ、もれ			ブーム・ロータリー関係	1 ブームの曲がり、損傷			
	2 オイル底、汚れ、もれ				2 各シーブの摩耗、損傷			
	3 ウォータセパレータの点検				3 ブームスライド板の摩耗			
	4 各フィリク・エレメントの汚れ				4 スライド面の油脂状態			
	5 ファンベルトの張り、摩耗、損傷				5 ロータリテーブルの油脂状態			
	6 各計器の作動点検				6 横街ボムの摩耗、損傷			
	7 ホーンの作動				7 角度計の作動			
	8 配線接続部の弛み、損傷				8 各取付けピン部の油脂			
	9 バッテリー液量、比重							
	10 " ターミナルの弛み、損傷				1 旋回ベアリング箱付部の弛み			
	11 エンジンの作動、停止状態				2 走行フレームの摩耗、損傷			
	12 アクセルの作動状態				3 クローラ張出し装置部の油脂			
	13 各部の油、水、燃料もれ				4 走行装置機の油底、もれ			
油圧関係	1 作動油底、汚れ、もれ			走行関係	5 上、下ローラ、タンブラの油もれ			
	2 主ポンプの異音、発熱、油もれ				6 クローラの張り			
	3 給油ポンプの異音、発熱、油もれ				7 シュボルトの弛み、損傷			
	4 各フィルタの汚れ、詰り、交換							
	5 旋回モータ装置部の油底				1 過巻防止装置及びその他の警報装置の作動			
	6 ロータリモータ装置部の油底				2 ワイヤの作動			
	7 アクチュエータ作動圧 55～120kg/cm ²				3 作業燈の作動			
	8 ロータリシールの油もれ				4 コードリールの作動			
	9 各バルブ、ホース類の油もれ、損傷				5 各スイッチの作動			
	10 ブームシリンダの油もれ、損傷							
	11 テレシリンダの油もれ、損傷				外装関係	1 塗装の状態		
	12 リトラクトシリンダの油もれ、損傷					2 カバー類の變形、損傷		
	13 クラウドシリンダの油もれ、損傷					3 ガラスの破損		
14 エキスパンションシリンダの油もれ、損傷								
15 各シリンダ取付けピンの油脂								
16 旋回ロック及びブレーキの作動								
ワイヤ・クレーン関係	1 ケリーウインチの作動状態			バケット関係	1 バケットの摩耗、損傷			
	2 サブウインチの作動状態				2 サイドカッタの摩耗、損傷			
	3 ドラムロックの作動状態				3 取付けボルトの弛み、緩み			
	4 ロータリジョイントの油もれ				4 爪の摩耗、損傷			
	5 パワーシリンダの油もれ				5 ケリーピンの摩耗、損傷			
	6 各ライニングの摩耗状態							
	7 ケリー、サブ、フリーフォールの作動							
	8 ケリーワイヤの摩耗、損傷							
	9 サブワイヤの摩耗、損傷							
	10 ケリースイベルの摩耗、損傷							
	11 ケリーバーの曲り、損傷、摩耗							
	12 荷重計の作動							

点検整備記録

KE-1500Ⅲ 作業開始前点検チェックシート

年 月 日 晴・曇・雨・雪 °C		KATO アースドリル作業開始前点検記録表		責任者 係	
検査 製造		アワマー			
点検場所		Hr			
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24		点検時間		時間 分	
点検時間		整備時間		時間 分	
点検項目	チェック	処置	点検項目	チェック	処置
1 冷却水量、漏れ			27 主ウイシンの作動状態		
2 オイル量、漏れ			28 主ウイシンの摩耗、損傷		
3 燃料の量、漏れ			29 袖ウイシンの作動状態		
4 バッテリーの液量			30 袖ウイシンの摩耗、損傷		
5 アアンベルトの張り			31 ドラムロックの作動状態		
6 エンジンの作動状態			32 ウイヤスィベルの作動		
7 各針金の作動状態			33 スィーベルピン遊び、摩耗		
8 排気色は正常か			34 ケーリーバの曲り、損傷		
9 各部の油漏れ確認					
10 冬期凍結の確認					
11 作動油の油質			35 ロータリテーパーの作動		
12 各油圧関係の油漏れ			36 グリースの給油状態		
13 主ポンプの異常、発熱			37 スライダの摩耗、損傷		
14 補助ポンプの異常、発熱			38 クレコングムの損傷		
15 各油圧計の作動状態					
16 各モーターの作動状態			39 旋回ベアリング取付けの遊び		
17 各シリンダの油漏れ			40 クローラの張り		
18 各接点線の張り、漏れ			41 クローラ伸縮部の給油		
19 各ホースの損傷			42 フレームの亀裂、損傷		
20 各シリンダ軸受部の給油					
21 曲り、損傷の有無			43 サイドカックの状態		
22 アームスライド面の給油			44 爪の摩耗、損傷		
23 シューアの摩耗、損傷			45 ケーリーピンの摩耗		
24 ミミックの作動状態					
25 コードリールの作動状態					
26 ピン、シャフト部の給油					

燃料	エンジン	油圧	その他

点検者名

チェック欄の記入要領 V:異常なし, X:要修理・調整, O:修理・調整済

KE-1500Ⅲ 移動式クレーン定期自主検査チェックシート

移動式クレーン仕様の月例・年次自主検査記録表 (3年間保存)



会社名	取扱店名	型式	機番	アウター	年次点検
実地場所	実地会社名	機番	実地名		(印)

点検の種類	月例点検	年次点検
実施日		
検査員認定No.		
サブウインチワイヤの磨耗、損傷		
サブウインチワイヤの作動、損傷、給脂状態、ワイヤ外れ止めの状態		
サブウインチスライベルの作動、損傷、給脂状態、ピンの緩み		
サブウインチの損傷、外れ止めの作動状態		
サブウインチクランク・ブレーキの異常の有無		
過巻防止装置の作動、リフトワイヤ・チェーンの状態		
荷重計の作動、損傷、油漏れ		
フォーム角度計の作動、損傷(フォーム側面・コピネーション)		
リフト弁、カウンタランス弁、パイロットチェック弁の作動、油漏れ		
ホーンの作動		
定格荷重表、吊上げ荷重表(フォーム側面)の損傷、汚れ		
製造銘板の損傷、汚れ、取付状態		
水通の損傷、取付状態(水平確認)		
各部配線の損傷		
荷重試験		

記号説明 V:良好、A:要調整、X:要交換、R:要修理、T:要増補、C:要清掃、L:要給油脂、+:要補充、O:整備完了